

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
【校舎配置・設備に関すること】			
1		<p>小中学校の校舎内に老人施設を併設して高齢者との交流の場を設立してほしい。</p> <p>※できることなら町営の老人ホームかデイサービス等</p>	<p>学校再編計画検討の際に、図書館や博物館などの公共施設の複合化を検討いたしましたが、学校施設内に不特定多数の方が利用できる施設ができることで、児童・生徒が安全に学んでいける学校施設を維持するためには、防犯的観点から安全性向上設備の整備が必要であり、整備及び維持管理経費が増加することから、給食や学童以外の施設の複合化は計画から除外されたものです。</p>
2	19 ～ 21	<p>今後、何十年も使う校舎なので、足の不自由な生徒・職員への対応としてエレベーターが設置されることを希望します。</p>	<p>エレベーターについては、「基本設計報告書 A02 ページ 2-2.平面計画」に記載のとおり1箇所設置を計画しております。（平面計画内に「EV」と記載）</p> <p>また、その他に段差解消やバリアフリースイレの配置など安全な施設環境の整備を計画しております。</p>
3		<p>各教室からグラウンド全体を見渡せるために、可能であれば校舎とグラウンドを並行に。</p> <p>（安全面に配慮）（可能であれば校舎をもう少しテニスコート側に移動できれば）</p>	<p>現在の校舎の配置とした理由としましては、グラウンドだけでなく敷地全体を見渡せること、また屋内運動場、グラウンド、駐輪場及びバス乗降場所間のアクセスのしやすさと児童生徒と職員車両との動線分けが可能なことにより、安全面も考慮し現在の配置を計画しております。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
4		<p>家庭科室が小中共用 家庭科室利用は小学校高学年だけではない。</p> <p>（１・２年生の生活科や３・４年の総合学習で調理実習が各校で行われているが。配慮が必要）</p>	<p>３小学校に確認した家庭科室の利用状況では、低・中学年が家庭科室を使用する際には、火や刃物を扱うことはなく調理台を利用しているとのことであるため、統合後も安全面に配慮し運用していきたいと考えております。</p> <p>※踏み台等の設置について検討しております。</p>
5		<p>湿地帯の土壌であるため、校舎の土台作りが重要である。また地域の避難所としての役割が求められる。（この点は特に重要）</p>	<p>校舎建設地の地質調査の結果を踏まえ、建物を支えることができる支持地盤まで杭基礎を施工することにしております。避難所としての観点からも、校舎の耐震安全性は確保できると考えております。</p>
6		<p>校内のバスターミナルに整備について、雨天時の対応が不明です。雨天時児童が昇降する時、バスの停車位置に簡単な屋根が必要かと思いますが、いかがでしょうか。バスでの通学は雨天の時大変に助かります。現在も家族が送迎しています。</p> <p>雨の心配がなくなるようにすると大変に家族は助かります。設置後、現状を考えてと想定しているかもしれませんが、検討して、当初から整備することでもいいのではないのでしょうか。送迎の家族も心配しないで、バスに乗るように勧めると思います。</p>	<p>校内のバス乗降場所は、「基本設計報告書 A10 ページ 2-9.外構計画概要」に「バス停」と記載している箇所となります。雨天時の児童待機場所としては、既存体育館のアリーナ出入口前の雨風を防げる箇所（ピロティ）を想定しております。</p> <p>なお、昇降時の屋根等につきましては、実施設計の設備検討時において、参考とさせていただきます。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
7		<p>過日の説明会で、冷暖房整備は、整備しないとのこと。現状の体育館は、公立の教育機関では、冷暖房整備がされていません。夏休み期間がある為、過去の経緯があり、整備されていないと思います。しかし、現在の温暖化により、過去の気象状況では考えられないことが発生しています。夏の気温は、40度、日本の多くで過去最高に気温を記録しています。また、酷暑の期間も5月から10月までの時期で観測されています。夏休み以外、5月、6月、9月は、児童はどこで運動できるか心配です。また、東京や大都市の私立の学校は、冷暖房を整備しています。地方の公立と私立の教育機関の整備の差別が大きく理解できる範囲を超えている現状です。地方の教育機関として、児童の生死にかかわる問題ととらえ、さきがけの整備をお願いします。</p> <p>災害時の避難計画にも大きくかかわります。体育館を避難所にするならば冷暖房は必須と考えます。</p>	<p>現時点で、既存中学校体育館への空調設備整備の計画はございません。これは、本事業に含まれる既存中学校校舎の除却完了後、既存体育館の環境（日当たり・風通し）の変化を把握したうえで、空調設備整備の導入を検討することとしているためです。</p> <p>なお、体育館等の利用に関しましては、安全に利用できる基準を設けており、基準を超える暑さの中では授業等を実施しておりません。</p> <p>また、避難所として利用する場合、必要に応じ特別教室（空調整備箇所）等を開放し、対応することとしておりますので、ご理解いただきたいと思います。</p>
8		<p>今回3小学校と中学校が統合して、児童の人数も多くなります。現在多くの不登校児童がいる現状に対して、今後、大変に大きな問題と考えています。児童が学校に来て、教室に入れない場合、児童の居場所として、どのように考えているのか、従来の保健室、特別教室で対応では、統合を契機に、新たな施策を考えているか、考えていない場合</p>	<p>学校に登校しても教室に入りづらい児童生徒への支援として、校舎1階に自分に合ったペースで学習・生活ができるよう適応指導教室を小中学校それぞれに1室ずつ整備する計画です。</p> <p>また、利用する児童生徒に対しては、指導員や支援員を配置し、適切に対応できるよう計画してまいります。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
		<p>は、ぜひ今一歩進んだ対策をお願いします。</p> <p>過日の回答書では、保護者、児童が交流できる場にしたいと記載してありました。交流する場、居場所はどこか不明です。</p> <p>※登校できない児童の対策を具体的な施策としてお願いします。</p> <p>現状は、他の市町村の民間の支援機関に行っている児童が多いと考えます。東金市等に通っている児童が多いと感じています。茂原市の登校できない中学生に対して「豊田フレンドリー・ルーム」（行政の支援）で、児童との対話を通して登校できるように支援しています。</p>	
【スクールバス・駐車場・他周辺道路等に関すること】			
9		<p>正面道路については、自動車のすれ違い、自転車通学時の、交通事故等が大変危険が多い道路であると思います。そこで、脇の道路幅を含み道路の拡幅が必要だと思います。</p> <p>現時点では、基本計画が決定してから、地権者もいる為、今後相談する予定と思いますが同時計画で、いいと思います。</p> <p>検討願います。</p>	<p>学校周辺道路については、学校敷地側に3mのセットバックを行い、歩道敷地として確保することで、児童生徒の通路と車道を分離した道路を整備する道路拡幅工事を計画しており、これにより登下校時の安全性を確保するようにしております。</p> <p>また、スクールバスや保護者送迎車両による周辺道路の渋滞緩和対策として、「基本設計報告書 A10 ページ 2-9.外構計画概要」の右下に記載があるように、学校敷地内にバスロータリー及び駐車場の整備を計画しております。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
10		<p>今回は、スクールバスの送迎を基本としているが、一部保護者は自家用車で送迎すると思います。その時、小学校3校の保護者が集まります。車の送迎を予定していない設計ではないかと思われます。下校時、迎えに来た保護者は、どこに駐車したらいいか、校舎裏に駐車場を計画していますが、職員の駐車場、来場者の15台しか図面にありません。敷地前の道路に保護者の車が並ぶことが想定されます。どのような計画でしょうか。仮に、九十九里高校が廃校になった時、使用可能でしょうか。借りることができるか。</p>	<p>保護者・来客用駐車場は、「基本設計報告書 A10 ページ 2-9.外構計画概要」のバスロータリー内に配置する計画をしております。</p> <p>なお、隣接する九十九里高等学校は県立の施設であるため、その運用等につきましては、回答を控えさせていただきます。</p>
11		<p>スクールバスの駐車場は、どこに止める予定なのか。不明です。</p> <p>委託業者で送迎時は、委託先のバスが来るのでしょうか。バスの台数や概要だけ教えてください。学校のバス所有については、どのように想定しているか。</p> <p>児童の送迎用バスについて、車庫はどこに置くのでしょうか。委託で実施するのでしょうか。学校でバスを使用する時は、無いのでしょうか。使用したい時は、委託先に依頼するのでしょうか。</p>	<p>スクールバスの運用形態については、バスを購入する方法や運行を委託する方法など様々な方法を検討していきたいと考えております。</p> <p>但し、メリット・デメリットがありますので、運行ルートや経費など多角的な点から併せて検証し、子どもたちが、より安全に利用できる環境が構築できるよう、学校再編推進委員会及び同専門部会にて協議を進めていきたいと考えております。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
【計画全般及び予算に関すること】			
12		<p>基本計画が決定したので、概算の計算・予算が立てられたと思います。説明会での説明では、総額81億の経費が必要であると説明がありました。そこで、なお一層の詳細計画・予算計画を教えてください。</p> <p>なお、将来の単価、建設費などの金額が増加すると思います。しかし、今現在の予算が無いと、国に対して、補助金申請ができないと思います。国の補助金は、細かく地方の予算と少し異なっている傾向があると思います。町の予算が、約10億円の予算が必要と思うと説明がありました。色々な補助金があると、組み合わせて総額になるように考えていると思います。</p> <p>本体工事の補助金、設備関係の補助金、整備関係の補助金等多くの補助金を活用すると思います。町の予算は、どのようにするか教えてください。想定として、財政調整基金を活用すると思っていますが、いかがでしょうか。これから他の事業の負担金、ごみ処理場、工場等、多くの設備関係があると思っています。</p>	<p>基本設計段階における概算の計画となりますが、総事業費81億円の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プール等解体工事 1億円 ・校舎建設工事 61億円 ・既存中学校校舎解体工事 13億円 ・外構工事 5億円 ・工事監理費 1億円を見込んでおります。 <p>財源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立学校施設整備負担金等国庫補助金 10億円 ・過疎対策事業債 60億円 ・学校施設整備基金 1億円（令和6年度末時点） ・一般財源 10億円と見込んでおります。 <p>今後実施する実施設計において事業費が確定されたのち、中長期的な財政収支のシミュレーション作成し、あらためて事業について検討してまいります。</p> <p>※過疎対策事業債について</p> <p>過疎地域として指定された市町村の行う施設の整備等に対し活用できる地方債（借金）です。</p> <p>今後、償還する必要がある資金ですが、70%が国からの普通交付税として算入を見込み、実質償還額は全体の30%程度を見込んでおります。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
13		<p>現在進められている新校舎建設計画について、総事業費約80億円という規模は本町の財政規模を著しく逸脱しており、将来世代に過度な負担を強いるものです。よって、本計画の即時停止、および「既存施設の有効利用（リノベーション）」を含めた抜本的な再検討を強く要望します。</p>	<p>平成30年度に保護者及び教職員に対しアンケートを実施し、大半の方から「統合すべき」又は、「複式学級になってしまうならば統合すべき」との回答いただき、対して、そのような状況になっても既存小学校の継続を求める回答は少数でありました。</p> <p>この結果を受け、ほとんどの方は、進む少子化の状況、学校校舎の立地等の状況から、統合は進めるべきと判断していると考えられたため、「学校のあり方検討委員会」及び「学校再編推進委員会」などによる再編計画の検討や、住民説明会やパブリックコメントによる住民からの意見を踏まえ、現在まで学校統合を進めてきております。</p> <p>また、これらの検討の際に、既存小学校の利用についても検討されましたが、津波浸水想定区域内にあることや河川や老朽化などの状況により、現計画である中学校敷地への統合として進めてきておりますので、ご理解をいただきたいと思います。</p>
		<p>町の年間予算が約70億円、固定資産税収が約6億円という状況下で、その13倍に相当する80億円もの投資を決定した経緯を明らかにしてください。年間予算規模から逆算すれば、これは「年収700万円の世帯が、1億3000万円の住宅ローンを組む」に等しい暴挙であり、財政破綻のリスクを伴う規模です。この計画を「妥当」と判断した根拠と、発案の責任主体を明確にするべきです。</p>	<p>近年、本町では児童生徒数が年々減少し続け、学校の小規模化が進んでおり、特に小学校においては今後も児童数の減少が見込まれます。学校の小規模化が進んだ場合、複式学級の発生、学校運営における平等性の確保や効果的な教育活動の維持など教育環境に様々な影響を及ぼすことが懸念されます。</p> <p>こうした背景を踏まえ、教育委員会として将来を担う子</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
			<p>どもたちがより良い教育環境の中で教育を受けられることを優先的に考え、九十九里中学校敷地内に3小学校を統合する等を示した「町学校再編計画」を令和6年4月に策定し、現在この計画に基づき施設整備及び開校準備を進めております。</p> <p>3小学校の統合場所を中学校敷地内にした経緯は、現在の3小学校の位置が津波・洪水浸水想定区域内に位置していることから、唯一区域外になる中学校敷地を統合場所とすることで児童の安全を確保することとしました。</p> <p>また、小中施設一体型校舎とした理由については、「学校施設長寿命化計画（令和4年度策定）」にて校舎の目標使用年数を80年と設定しており、現在中学校校舎が築54年を経過し、既存校舎を利活用するための大規模な改修工事を施工しても、20数年しか使用が見込めないこと（令和34年に建替え）、また建設工事費が今後も高騰を続けることが予想されるなど総合的に検討を重ねてきた結果、現在の小中施設一体型校舎を建設する計画としました。</p> <p>なお、現時点においては、大規模改修工事や中学校単体の建替えに係る補助金が無いため、現校舎を運用する場合、大規模改修工事により数十億という多額の工事費を支出したうえで、20数年後にはさらに高騰した建設工事費で設計し、補助金がない状況で中学校校舎を建設しなければならないということが予想されます。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
		<p>現在、町内では「予算不足」を理由に、運動施設の冷房故障や街灯の不点灯が放置されています。住民の安全と健康を守る最低限の維持管理すら滞る財政状況にありながら、巨大な箱物建設を優先させることは、行政としての優先順位を完全に見誤っています。</p>	<p>町政全般へのご意見として承ります。</p>
		<p>令和１２年には児童数が２００名程度まで減少するという推計がある中、これほどの巨額予算を投じる合理的根拠は見当たりません。「子供たちのために」という言葉とは裏腹に、彼らに残されるのは豪華な校舎ではなく、維持費と借金によって衰退した行政サービスではないでしょうか。一部の利害関係者の利益ではなく、真に子供たちの将来を見据えた判断を求めます。</p>	<p>本事業は、町の将来を担う子どもたちがより良い教育環境の中で教育を受けられることを優先的に考えた事業計画となります。</p> <p>子ども達の利益を最優先に考えておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
		<p>新校舎完成後の旧校舎（３校）の解体費用、および新校舎の膨大なランニングコストが、今後３０年間の町政に及ぼす影響を具体的なシミュレーションとして町民に開示すべきです。</p>	<p>今後の実施設計において、より詳細な工事費用を把握し、より有効な財源の確保に努め、中長期的な財政収支のシミュレーションを作成し、本事業を実施しても安定した財政運営を行えるよう引き続き精査を行い、可能な限り将来世代への負担が少なくなるよう努めてまいります。</p> <p>町にとって、最も有効な利活用方法を検討していきたいと考えております。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
		<p>予算の使い方を誤れば、自治体そのものが破綻する恐れがあります。将来の九十九里町を担う子供たちに負の遺産を押し付けないよう、現計画の白紙撤回を含めた賢明な判断を強く求めます。</p> <p>また、約80億円もの巨額を投じるのであれば、それを「学校」という限定的な枠組みで考えるのをやめるべきです。将来、児童数が減少することがわかっている以上、新校舎は「町役場、図書館、福祉センター、そして学校が一つになって、町で唯一の維持可能な多目的拠点」として設計し直すべきではありませんか？</p> <p>もしそれができずに、単なる「豪華な学校」を作るだけであれば、それは子供達に教育ではなく単なる「借金と維持不能な負の遺産」を押し付ける行為でしかありません。</p> <p>今ある他の公共施設をどれだけ廃止し、この新施設に集約してコストを下げなのか、その「施設削減の全体像」が見えないままの建設には断固反対いたします。</p>	<p>学校施設と他施設の複合施設化については、「町学校再編計画」策定の際に検討されてきましたが、学校施設内に不特定多数の方が出入りすることで、防犯的観点から児童生徒の安全確保が難しいということで、計画から除外された経緯がございますので、ご理解をお願いします。</p> <p>現在の計画（基本設計）では、児童生徒数から算出した必要最低限の規模での教室数であり、また特別教室につきましても小・中学校の共有化を図るなど、施設全体として縮小化を図っております。</p> <p>また、ご意見にございますような他の公共施設との集約化をした場合、現在の規模の以上の予算が必要となり、現実的に建設不能となることが想定されたため、目下複式学級化や老朽化による対策が必要である教育に関連する施設のみの整備とし、進めさせていただいておるものでございます。</p>
14		<p>町の広報での、財政規模を説明する時、基金の積み立てしている目的を説明していません。説明する必要がないのでしょうか。他の自治体では、項目別に説明しています。</p> <p>なぜ、九十九里町は、説明しないのでしょうか。住民に広く知らせることが基本ではないのでしょうか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>なお、現在学校統合に係る基金の積み立てとしては、「学校施設装備基金」として積み立てを進めております。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
【校名・跡地利用に関すること（その他含む）】			
15		<p>校名についての話し合いはあった？</p> <p>昔から地域の地名をつけた学校が多い。現在3小学校あるが、地域にふさわしい名前として、新しい発想の「九十九里小学校」が適切だと考える。全国に通じる名前でもある。校歌を作成する上でも長くならず、単純明快にする。「九十九里小学校」</p>	<p>校名の決め方については、学校再編推進委員会で協議を進めており、住民を対象とした公募を予定しております。十分に民意を踏まえつつ、長期にわたり親しまれるような学校名を決めていきたいと考えております。</p> <p>公募実施の際には、改めて広報・町ホームページ等でお知らせいたします。</p>
16		<p>跡地利用についても、現在考えている案でもよいので、提示できると良い。</p> <p>例 九十九里小学校の跡地を東金青少年自然の家の機能をもたせるとか？</p> <p>事前に検討しておくことは重要である。</p>	<p>小学校統合により閉校となる3小学校施設の利活用については、今後、検討を進めてまいります。</p> <p>これらの施設は、まずは教育財産としての活用方法を検討し、次に他の行政施設としての活用や民間での利活用など、様々な観点で考えていく必要があります。学校施設は様々な補助金等を活用し建設されている施設であるため、他の施設への転用の可否や借地所有者との協議も必要となります。</p> <p>教育財産としてだけでなく町全体として、どのように活用していけるかなど、今後段階を踏んで検討を進めていくこととしております。</p>
17		<p>敷地の配置、設備関係は、資料や説明で理解しました。</p> <p>現在の中学校の敷地との説明でしたが、今後の環境整備について、どのように考えているか、教えてください。</p>	<p>隣接する九十九里高等学校は県立の施設であるため、その運用等につきましては、回答を控えさせていただきます。</p>

「九十九里町学校建設 基本設計（案）」パブリックコメント実施結果

No.	該当項	意 見	回 答
		<p>・令和１２年度に開校し、町の児童は登校するとのイメージを持てますが、問題は、隣の九十九里高校の今後、仮に統合等により廃校になった場合、新校舎の隣に廃校舎があるような環境で、生徒にどのような影響を与えるかと思うと心配です。安全、安心な環境を目指すと思われますが、廃校舎の管理や安全、児童のたまり場になるようなことが無いようにお願いします。高校は県の敷地で管理も県、町ではどうすることもできないとは思いますが、しかし、町の教育環境の地域の中にあることは変えられません。</p> <p>地図で位置を示しても同じ環境地区内です。</p> <p>統合した中学校、小学校の隣に、廃校の施設があるのは、児童の教育に良い環境とは思えません。例えば、他の自治体では、廃校舎を利用して、特別な学習等を実施しているところもあります。九十九里高校は、生徒数が千葉県内で一番少ない高校ですので、廃校の可能性が一番高い高校です。それを踏まえて総合的整備計画を検討してください。</p> <p>・統合後、高校校舎を「図書館」として利用できないか。現在の図書室の位置では、児童が通う場所として遠く使い勝手が困難です。（役場内）</p> <p>児童が、学校の帰りや町の住民が便利に利用できると思います。教育環境の整備として、活用できないか、学童室など多くの学ぶ場所をお願いします。また、図書も多く寄贈して下さる方も多くなると考えます。</p>	<p>なお、町としては、町内唯一の高等学校であるため、廃校とならないよう、県に対し働きかけてまいりたいと考えております。</p>